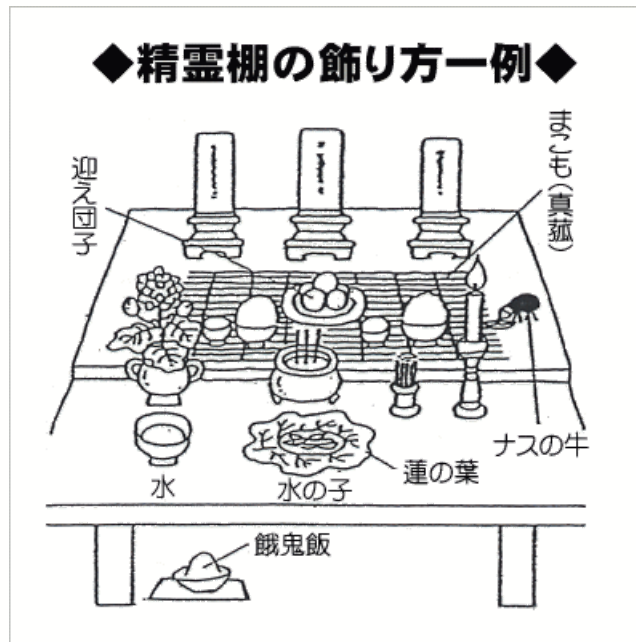


普仙寺だより

<<

>>

第213号 平成25年7月



お盆の精霊棚の一例。
机に真菰(まこも)を敷き仏壇の中からお位牌を移します。
香炉・灯明・花立・水向け皿・水の子・茄子の牛・胡瓜の馬。

五如来

施餓鬼会のお渡しする、五如来の幡には五尊の如来の名が印されています。それぞれの名と役割は次のとおりです。

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1.宝勝如来 (ほうしょうによらい) | 貪りの心を除く |
| 2.妙色身如来 (みょうしきしんによらい) | 姿を整える |
| 3.甘露王如来 (かんろおうによらい) | 心を楽にさせる |
| 4.広博身如来 (こうぱくしんによらい) | 飲食を受け入れさせる |
| 5.離怖畏如来 (りふいによらい) | 怖れを除き餓鬼道を離れさせる |

第48回 暁天講座

空気一息、水一滴、一碗の食事など、生き生きとした寿(いのち)の働きにより今日の一日があります。この生かされる側から、生かされ方に気配りができれば、苦を乗り越えられましょう。簡単なことですが、それだけに難しいことです。

人生は出会い。自分を縦糸ならば、出会う人々が横糸となって生涯の織物はできていきます。善い出会いを大切にしたいもの。蝉しぐれの暁天に、講師の先生方から、人生の道を拝聴させていただきましょう。

とき

平成25年7月22日(月)、23日(火)、24日(水)

毎朝6時～7時

入場無料

(どなたでもお聞きいただけます)

ところ

豊橋市花園町 豊橋別院

7月22日(月)『インド仏教の思想』

花園大学教授 佐々木 閑(ささきしずか)先生



今年の初め、NHK教育テレビ「100分de名著」に幾度か出演されたのでご存知の方も多いのでは？ブツダの「真理のことば」や、日本で一番人気のお経「般若心経」を独自の切り口で解説されています。今回は仏教の原点に戻って、原始仏教についてわかりやすくお話をさせていただきます。

7月23日(火)『適度な眠りが健康を作る』

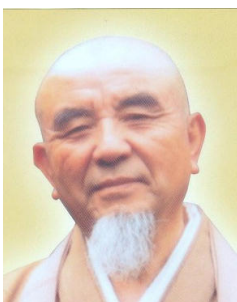
豊橋メイツ睡眠障害治療クリニック院長 小池 茂文(こいけしげふみ)先生



人生の3分の1を占める睡眠。でもみなさんは睡眠についてどれだけ知っていますか？睡眠時間が短いと高血圧・糖尿病・肥満になりやすい、免疫が低下する、記憶力も低下することを知っていますか？逆にたくさん寝過ぎても寿命が短くなることもわかってきました。良い眠りを取るコツを知って、あなたも健康になりませんか？

7月24日(水)『光るいのち』

花園大学名誉教授、元花園大学学長 西村 恵信(にしむら えしん)先生



仏教学者である西村先生は、「仏のことば一日一話」「仏教を生きる」「己事究明の思想と方法」「禅語に学ぶ生き方、死に方」「よい子に育つ仏のことば」などなど、多数の書物を出版されています。今回は、かけがえのない「いのち」をどう光り輝かすべきか、目からうろこのお話が聞けます。

東海詠唱大会

去る6月21日、三重県津市・三重県総合文化センターで開催された、第42回詠唱東海大会に参加しました。

参加者は次のとおり。

見学

福井 達二、西郷 允俊、福井 孝男、杉浦 満

舞奉納

杉本 かつ、杉浦 幸子

詠題奉納

柴田 佳恵

詠唱奉納

神山 和子、岡田 里見、岡田 さとえ、岡田 命恵、白井 勝子、
黒柳 花子、牧野 まつゑ、牧野 恵子、岡田 チエコ、神山 盛二、
藤田 みち枝、牧野 正代、田村 恵子、谷山 道代、杉浦 恵子、
杉浦 美智子、加藤 桂子、加藤 良光

(敬称略)

住職の短歌

平成23年から24年に詠んだ短歌の続き([前回は25年5月号](#))を掲載します。

修行僧満行の日の知恩院御影堂にて我が弟子を見る

平成の二十三年歳の暮祖師の御影は集会堂に入る

風寒き二十三年歳の暮悔恨慚愧己の姿

平成の二十四年の元旦も愚者に還りてただに念仏

極楽の荘厳仰ぐこの朝はひとりひとりの幸よ多かれ

新年を寿ぎてなほ皆人に幸ひあれと唱歌ふ念仏

寺行事案内

盆大施餓鬼会 (ぼんだいせがきえ)

平成25年7月29日(月) 午後2時～午後6時半

時間申し込みをして下さい。

詳細は6月号にあります。

お盆の棚行 (おぼんのたなぎょう)

8月1日より15日まで

日程・時間は葉書にてご通知します。

お盆の迎え方

8月13日

1. 盆棚飾り

小机または膳引き板に真菰(まこも)の筵(むしろ)または蔭(ござ)を敷き、仏壇の中からご先祖のお位牌をお移して安置します。

天井より女竹または苧殻(おがら)を水平に吊るし、五如来の幡(はた※1)や、鬼燈(ほおずき)を掛けます。

お位牌の前には、香炉・灯明・花立て・霊供膳・水向け皿・溝萩(みそはぎ※2)・水の子(みずのこ※3)・茄子の牛・胡瓜の馬・野菜・果物・団子・おはぎ等をお供えします。

※1 幡(はた)

盆大施餓鬼の際にお渡しします。

※2 溝萩(みそはぎ)

水向けの為の草花・ミソハギ科の多年草で
淡紅紫色の六弁小花を長い穂状に密生させている。
溝萩がない場合は南天の葉で代用します。

※3 水の子(みずのこ)

茄子のサイの目切りと洗米を混ぜたものを蓮の葉に盛りつけます。

2. 提灯飾り

お迎え提灯・家紋提灯

3. 迎え火

先にお墓の前でタイマツを焚き、次ぎに自宅門前でタイマツを焚きます。

4. お供物

迎え団子・お水をお供えしてお精霊(しょうろう)さまをお迎えます。

8月14日

3度のお膳、菓子・果物・野菜など

8月15日

1. 3度のお膳、菓子・果物・野菜など

2. 送り火

先に自宅門前でタイマツを焚き、次ぎにお墓の前でタイマツを焚きます。

3. お供物

お供物(なまもの)を普仙寺門前の納め所へ納めます。

8月16日

1. 灯籠流し

牟呂市場町の柳生川の河岸にて、夜7時より。
初盆の方は無料。材料を8月13日に普仙寺で配布します。
初盆以外の方は、材料代500円。本堂に置いておきます。

8月25日

1. 魂まつり(提灯納め)

豊橋仏教会主催行事。
松葉公園にて午後5時より7時まで。
納め料2,000円以上。